

認定調査のバラツキの軽減と検証結果

(旧) 現行：調査員の主観が入ることがある。

例) 整髪について、頭髪がない場合には調査員があると仮定して判定

(新) 変更：観察、聞き取りを基に行う。

例) 整髪について、頭髪がない場合には介助なし(自立)と判定し、特記事項に「頭髪がない」旨を記載

特記事項が不十分な場合あり。

バラツキなし

特記事項増加

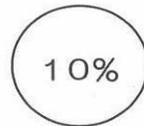
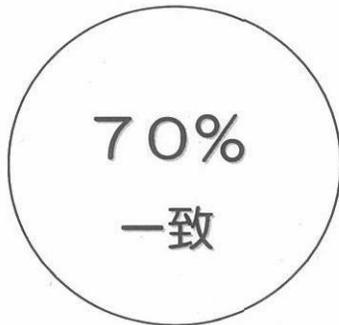
コンピュータ判定

審査会による判定

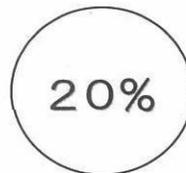
検証

新旧での比較

平成19年度老人保健健康増進等事業



軽度に判定



重度に判定

より適切な二次判定を実現

結果的にモデル事業より10%程度重度に判定されることが見込まれる。